

主題：「神の宮である召会（神の永遠のエコノミーの目標）」 の内在的な意義

メッセージ 8

キリスト、ダビデの子とさらに大いなるソロモンが、

神の宮としての召会を建造する道（3）

三一の神を三部分から成る人の中に分与することによって

聖書：ローマ 1:3-4. 5:10. 8:4, 6, 10-11, 14-17, 23, 26, 29-30. 12:4-5.

エペソ 1:4-5, 7, 13-14, 19-23. 2:19-22. 4:4-6, 15-16. ガラテヤ 4:6. コロサイ 2:19. I テモテ 3:15

I. 神はご自身の御子、わたしたちの主イエス・キリストを遣わすことによって、ご自身を人の中に分与しました。御子は肉によればダビデの子孫から出て来ましたが、聖別の靈によれば、死人の復活から、力の中で神の御子と明示されました——ローマ 8:3. 1:3-4 :

- A. ローマ第1章3節から4節におけるキリストに関するすべての称号は、分与における三一の神と関係があります。神の分与がなければ、御子がイエス・キリストである必要はありません。
- B. キリストは万物の上にいまし、永遠にほめたたえられる神ご自身でありましたし、今後もそうです——9:5。
- C. 神の御子の死と、復活の中で神の御子を明示することは、三一の神の分与を暗示します——5:10. 1:4。
- D. 分与することは手順を必要とします。イエスを死人の中から復活させた方の靈は、神の分与だけでなく、この分与することを可能にするのに必要な手順をも暗示します——8:11。
- E. 分与するとは分配することを意味します。神は彼のエコノミーの中で、ご自身を人の中に分与することを通して、ご自身を分配します。
- F. 三一の神の分与は、彼の永遠の定められた御旨を成就するためであり、それはキリストのためにからだを持つことです——12:4-5。

II. 三一の神の分与は、キリストのからだを生み出すための子たる身分という結果になります：

- A. キリストが神の御子と明示されたのは、肉体と成ることと復活を通して、生み出する者として、また多くの子たちを生み出す錫型、原型としてです——1:3-4. 8:29-30。
- B. わたしたちは神の子供たちであり、神の子たちとして導かれ、究極的に神の相続人となります——16, 14, 17節。
- C. 子たる身分の祝福は、以下のものを含みます：
 1. 「アバ、父よ！」と叫ぶ子たる身分の靈を持つ——15節. ガラテヤ 4:6。
 2. その靈ご自身が、ミングリングされた靈としてのわたしたちの靈と共に、わたしたちが神の子供たちであることを証しする——ローマ 8:16。
 3. その靈が導いてわたしたちを前進させ、子供たちである初期の段階から、神の子

たちであるさらに前進した段階に、命において成長させる—— 14 節とフットノート. 4, 6 節。

4. その靈の初穂を持って、子たる身分、すなわち、わたしたちの体の贖いを熱心に待ち望む—— 23 節。
 5. その靈がわたしたちの弱さを担って助け、どのように祈つたらよいのかわからぬいが、その靈自ら言い難いうめきをもって、わたしたちのためにとりなしてください—— 26 節。
- D. 三一の神の分与は、彼の義にしたがっており、彼の聖別を通してであり、彼の栄光へと至ります。
- E. わたしたちは再生によって子供たちとなり、造り変えによって子たちとなり、栄光化によって相続人となります。栄光化は、三一の神を三部分から成る人の中に分与した結果です。
- F. 三一の神の命が三部分から成る人の中に分与されるのは、靈が命となり、思いが命となり、命が死ぬべき体の中に分け与えられることを通してです—— 10, 6, 11 節。
- G. この分与の究極の目標は、神がキリストのからだを通して表現されることです—— 12:4-5。

III. 三一の神を三重に分与し、超越したキリストを伝達することは、キリストのからだとしての召会を生み出します——エペソ 1:4-5, 7, 13-14, 19-23 :

- A. 父なる神は、信者たちを選んで彼らを聖くし、子たる身分へとあらかじめ定めることにおいて、ご自身を分与します—— 4-5 節。
 - B. 子なる神は、彼の贖いを通してご自身を分与し、信者たちを神の嗣業とします—— 7, 11 節。
 - C. 靈なる神は、信者たちに証印を押して彼らを神のかたちのしるしとすることにおいて、また信者たちに担保を入れることにおいて、ご自身を分与します。この担保入れば、神の前味わいとしてであり、嗣業としての神の保証のためであり、神の獲得した所有の民である信者たちの体の贖いをもたらします—— 13-14 節。
- D. この分与の結果は、三一の神と、キリストのからだとしてのキリストにある信者たちとの神聖な構成です—— 4:4-6 :
1. エペソ第 4 章 4 節から 6 節は、三つの神聖なパーソンと、彼のすべての選ばれた民との構成を見せてています。わたしたちは、共にミングリングされた一つからだ、一つ靈、一つ主、一つ神また父を持っています。
 2. キリストのからだの建造は、命の分与を通してであり、信者たちの中に神の命の成長と増し加わりを生み出します—— 15-16 節. コロサイ 2:19。
- E. 彼の有機的なからだを構成するために必要とされるすべての構成要素は、神聖な三一の三重の分与の中で生み出されました。このからだは、三一の神の有機的な構成、有機体です。この有機体はまた、三一の神の唯一の家でもあり、この家は神の家族また住まいです——エペソ 2:19-22. I テモテ 3:15。